

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(平成25年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間(4月～3月)

施設名	秋川ふれあいランド	指定管理者	あきる野市観光協会
指定期間	平成23年4月1日から 平成26年3月31日まで	担当課	観光商工課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	316	307	97.2%	
	延べ利用者数 (人)	16,500	14,326	86.8%	
収支状況	収入	指定管理料 (円)	—	—	—%
		利用料金 (円)	9,000,000	8,076,930	89.7%
		自主事業収入 (円)	—	—	—%
		その他の収入 (円)	3,000,000	2,616,600	87.2%
	収入計 (円)		12,000,000	10,693,530	89.1%
	支出	人件費 (円)	5,175,000	3,679,230	71.1%
		維持管理経費 (円)	2,662,500	626,849	23.5%
		自主事業関係経費 (円)	—	—	—%
その他の支出 (円)		2,775,000	3,623,832	130.6%	
支出計 (円)		10,612,500	7,929,911	74.7%	
収支 (収入－支出) (円)		1,387,500	2,763,619		

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 夏場の台風による影響により開園日数が 307 日と減ったため、入客数が 14,326 人 (前年比 89.4%) と減少した。	【事業の実施状況について】 計画に基づき事業を実施した。	【収支状況について】 悪天候等により、入客数や収入は減少したが、人件費や維持管理経費を抑制し、前年実績を上回ることができた。
---	--	--

所管課の評価 (指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 夏場の台風の影響により開園日数が計画より減少した影響もあるが、繁盛期以外の安定した入客数を確保できていない。今後は、年間通し、安定した集客方法を検討していく必要がある。	【事業の実施状況について】 計画に基づき事業を実施した。	【収支状況について】 入客数は、減少しているが、人件費と維持管理経費を抑制に努め、収支状況は、良好であった。
--	--	--

2 チェック項目

評価項目・評価事項 (数値目標)		確認資料等	指定管理者の 自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の 維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負っていない	実地	適正・要改善	適正・要改善

安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	人員配置計画、実地	適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	研修マニュアル	実施回数1回 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

<p>指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）</p> <p>台風等の悪天候により、入客数が前年度比89.4%となったが、民間会社や学生の団体利用が目立ってきているため、今後の集客方法を検討していく。また、ゆったりと落ち着いた雰囲気を楽しむことができる当バーベキュー場の特色を生かし、利用者数を増加させていきたい。</p> <p>経費削減については、節水・節電等に努め、利用者に対して、サービス向上やスタッフの意識が向上したため、前年実績を上回ることができた。</p>
<p>市による所見（指摘事項など）</p> <p>利用者数の状況を見ると、夏場の悪天候により入客数が減少していることが見られるが、その他の理由として、バーベキュー場までの経路が複雑であることや最寄りの駅から遠く、アクセスが不便であるなど地理的条件の悪さによる利用者数の原因が要因になっていると思われる。天候により入客数の状況は左右されるが、利用者に対して積極的なサービス提供を継続的に行うことでリピーターとして顧客の確保を努めるとともに、PR活動を強化し、新たな利用者を確保することが求められる。</p> <p>しかしながら、人件費削減やスタッフの経費削減に対する意識が高まったことで、収支が昨年度より向上しているため、今後も経営改善に努めてもらいたい。</p>